

(一社) 日本非破壊検査協会 秋季講演大会講演募集

平成26年10月28日(火)～29日(水)

会場

名古屋国際会議場

〒456-0036 愛知県名古屋市熱田区熱田西町1-1

募集テーマ

1. オーガナイズドセッション

(1) 「応力・ひずみ測定と材料評価」

応力・ひずみ測定と材料評価に関する手法は、機械構造物やインフラ構造物の安全性を保証するために非常に重要な基礎技術である。その解析手法は、ひずみゲージ、光学的手法、X線応力測定、電磁気的方法、超音波法、熱弾性法、音弾性法、めっき法など、非常に多岐にわたっている。適用対象についても、金属材料から高分子材料、セラミックス、生体材料などの幅広い材料、大規模な構造物からマイクロテストまで広い範囲をカバーしている。これらの解析法に関する研究動向、解析データ例、新しい評価法などについて議論する。応力・ひずみ測定と材料評価手法の適用に関する幅広い研究成果を募集する。

(2) 「鉄筋コンクリート構造物の検査・点検のための非破壊試験方法」

鉄筋コンクリート(RC)構造物に適用されている非破壊試験方法には、調査対象に応じて超音波法、反発度法、衝撃弾性波法、放射線法、電磁波レーダ法、赤外線サーモグラフィ法などがある。また、耐久性の評価に重要な中性化深さ、塩化物イオン量の試験や、強度などは、現状では非破壊試験で対応できない、あるいは測定精度に問題があることなどから、ドリル削孔による方法、小径コア、ボス供試体など微破壊試験と呼ばれている方法も多用されている。これらの試験方法は、JISやNDISが制定されているものもあるが、まだ解決しなければならない問題も残されている。このような現状を考えた場合、当オーガナイズドセッションにおいて、さまざまな非破壊・微破壊試験方法の適用事例や実験的検討、理論解析、シミュレーション解析などの研究成果の発表を通して意見交換を行うことにより、問題点の解決や精度向上に貢献できるものとする。本セッションでは、RC構造物に適用されている非破壊・微破壊試験法に関する研究論文を広く募集する。

(3) 「社会インフラのメンテナンスにおける非破壊検査技術」

老朽化が進んでいる社会インフラの健全性の確保は、先進国共通の課題となっています。鋼構造物を中心に適用されてきた非破壊検査技術を、コンクリート構造物やプラントを含む社会インフラの経年損傷評価のための基盤技術となるような実験的検討、シミュレーション解析などの研究成果を広く募集する。

2. 一般セッション

- 1) 放射線探傷試験、2) 超音波探傷試験、3) 表面探傷試験、4) 応力・ひずみ試験、5) 赤外線サーモグラフィ試験
 - 6) AE、7) 音響試験、8) 電位差試験
- などに関する調査、研究、開発に関する技術報告。

3. 製品紹介セッション

技術開発の要素を含んだ製品紹介の発表とする。

当日、発表の補足として、カタログ、パソコン程度の展示を可能(1800×50の机1本)とする。

(講演申込時に技術要素を明確に記入する。又、展示希望の有無を記入する)

申込方法

講演申込については、講演大会ホームページ(http://www.jsndi.jp/sciences/index2_1.html)のWEB受付からお申込みください。

申込書受領後、受領確認のご連絡を差し上げます。

受領確認の通知が届かない場合は、ご連絡くださるようお願いいたします。

講演申込期限 平成26年7月4日(金)

問合せ先

〒136-0071 東京都江東区亀戸2-25-14

立花アネックスビル10階

(一社) 日本非破壊検査協会 学術部学術課

TEL 03-5609-4015 FAX 03-5609-4061

E-mail: taikai@jsndi.or.jp

発表採択審査

講演申込みを頂いたものは、採択審査を行います。

講演要旨は採択審査に使用されますので、講演の内容を簡素かつ的確に表してください。

審査結果は、申込締切後、30日前後に書面で通知いたします。

なお、採択以後の講演題目の変更は認められません。

講演

1) 講演の言語

言語は、日本語又は英語とします。

英語による講演発表(講演原稿・講演発表共に英語)を希望の方は、必ず英文講演申込みをしてください。

2) 登壇者の条件

当協会の正会員又は学生会員および当協会が友好協定を締結している海外の機関の会員に限る。(詳細は事務局へお問合せください)

なお、オーガナイズドセッションは、非会員の方でも受け付けます。

3) 講演時間

討論時間5分を含む20分とします。

4) 講演証明の交付

当初申込まれた登壇者が講演された場合には、当協会の講演証明書を交付いたします。講演当日の登壇者が既登録者と異なる場合には、講演証明の交付はいたしません。

参加登録料

	事前(10/5迄)	10/6～当日
会 員	5,000	8,000
一 般	11,000	14,000
学生会員	1,000	2,000
学生一般	4,000	6,000
懇 親 会	5,000	6,000

講演前刷原稿の提出

- 1) 執筆要領は採択通知発送時に同封します。
- 2) 本会所定のサイズ用紙(図、写真、表を含む)を用いて、一般セッションおよび製品紹介セッションでは2頁以内、オーガナイズドセッションに関する講演は4頁以内。
- 3) 提出期限 平成26年9月5日(金)

新進賞贈呈

本大会において講演発表された若手の会員の中から、優秀な研究発表者(登壇者)を選び、後日(一社)日本

非破壊検査協会新進賞を贈呈いたします。

- 1) 当協会の正会員(個人会員、団体会員)または学生会員であり、大会期日内に満30歳以下であること。
- 2) 上記の条件に該当する発表者は講演申込書の新進賞該当欄に必要事項を記入しておくこと。記入がない場合は審査対象外となります。
- 3) 授賞対象者が非会員であった場合は後日、会員になる事を条件とする。
- 4) 既受賞者は対象外(当協会学術関連の他賞を含む)とする。

【会場案内図】



《交通アクセス》

- JR名古屋駅下車 ⇒ 地下鉄「名古屋駅」⇒ 「東山線 栄駅」又は「桜通線 久屋大通駅」乗り換え ⇒ 「名城線 西高蔵駅」又は「名港線 日比野駅」下車 徒歩5分
- JR名古屋駅 ⇒ JR金山駅 ⇒ 地下鉄「名城線 西高蔵駅」又は「名港線 日比野駅」下車 徒歩5分